

## スズキ、インドで新型「バレーノ」を発売



スズキ株式会社のインド子会社マルチ・スズキ・インディア社(マルチ・スズキ社)は、全面改良したプレミアムハッチバックの**新型「バレーノ」**をインド国内で2月23日に発売しました。アフリカ、中南米、中東などへの輸出も順次開始します。

「バレーノ」は、2015年にインドで発売して以来、流麗でエレガントなスタイリングに、ゆとりある居住空間と十分な荷室スペースを備えたパッケージングで好評を得ている主力モデルです。インド国内ではプレミアム販売網「NEXA」で販売し、都市部を中心とする若者層で特に人気を得ており、2021年11月にはインド国内累計販売100万台を達成しました。

また、2021年のインド国内における乗用車のモデル別販売台数では、マルチ・スズキ社のモデルが上位10モデル中8モデルを占め、その中で「バレーノ」は、1位の「ワゴンR」(183,851台)、2位の「スイフト」(175,052台)に次いで3位(172,241台)となるなど、同社の主力モデルとしてインドのお客様から高い評価をいただいております。

今回、初めて全面改良を行った**新型「バレーノ」**は、好評なパッケージングを維持しながら、全高を抑え、全幅を広くとったスタイリングを更に強調した外観デザインや、上質感のある内装、ヘッドアップディスプレイなどの先進装備を採用したほか、後席快適性を向上させるなど、全方位で進化させました。

## ●新型「バレーノ」の主な特長と主要諸元(インド仕様車)

### 外観デザイン

- ・ ルーフライン後方にかけて傾斜を強めたスタイリングを採用し、ボディーサイドには力強くシャープなキャラクターラインを引き、大胆さを強調するデザインとしました。
- ・ フロントには精緻な造形のフロントグリルを採用し、その下には全幅を強調する左右に広がるクロームの加飾を配置しました。
- ・ フロントのポジションランプとリヤのテールランプには特徴的な 3 灯式 LED を採用しました。

### 内装デザイン

- ・ ドアの内装やインパネ周りは、乗員を包み込むような造形とし、柔らかさを印象づけるデザインとしました。
- ・ 内装色は黒と紺の 2 トーンに統一し、アクセントとしてインパネやステアリングホイールにシルバーの加飾を施し、高い質感に仕上げました。

### 先進装備

- ・ スマートフォンと接続可能な 9 インチの大型タッチパネル式ディスプレイオーディオを採用し、全方位モニターに対応しました。
- ・ 車速、エンジン回転数、瞬間燃費など必要な情報をフルカラーで見やすく表示するヘッドアップディスプレイを採用しました。
- ・ 車両にデータの送受信を可能とする車載通信機を標準搭載することで、コネクテッドサービス「スズキコネク」に対応しました。

### 後席快適性

- ・ シートクッションの素材や形状を改良することで、サポート感や着座時の安定性を向上しました。
- ・ 後部座席用のエアコン吹き出し口や USB 充電ソケットなどを装備し、快適性を高めました。

### 主要諸元

- ・ 全長 3,990mm×全幅 1,745mm×全高 1,500mm
- ・ エンジン:1.2L ガソリン(アイドリングストップシステム搭載)
- ・ トランスミッション:5MT/5AGS